

長野県立病院と他の都道府県の公立病院との比較

○前提

- ・全国的に公立病院が政策医療を中心的に担っていることから、経営形態を問わず他の都道府県の公立病院と比較
- ・長野県立病院機構は、へき地医療、高度な小児・周産期医療等、それぞれ特色を持つ病院で構成されていることから、法人一体としてではなく、病院毎に条件を設定して比較
- ・規模や病床の区分等から類似していると考えられる公立病院（5～8箇所）と比較
- ・比較の母数が多くなる場合、独法の方が経営状況が比較的良いため、独法運営の公立病院で比較
- ・数値は総務省、R3経営比較分析表公営企業年鑑より抜粋（R3公表はR5.3であるため）、
病院名の下線…独法が運営する病院

○傾向

- ・前述のように特色ある病院で構成されているため、経常収益に占める運営費負担金の比率は高い傾向にある。
（全体で21.7%、7法人平均11.3%。ページ下部の表参照）

指標の解説

指標	算出式
病床100床当たり職員数	職員数 / 病床数 × 100
経常収支比率	経常収益 / 経常費用 × 100
修正医業収支比率	修正医業収益 / 医業費用 × 100
職員給与費対医業収益比率	職員給与費 / 修正医業収益 × 100
材料費対医業収益比率	材料費 / 修正医業収益 × 100
修正医業収益	入院収益 + 外来収益 + その他医業収益 (室料差額収益等) ※公営企業会計(直営)では他会計繰入金を含むものを医業収益とするが、独立行政法人と比較するため除外。 独立行政法人の運営費負担金も入っていない



運営費負担金対経常収益比率について

(各病院の比較に使用した複数病院を保有する独立行政法人と比較)

団体	運営費負担金対経常収益比率
神奈川県立病院機構	14.7
奈良県立病院機構	8.8
福岡市立病院機構	9.1
府中市病院機構	12.4
平均	11.3
長野県立病院機構	21.7

信州医療センター

条件 ・ 病床数290～350床（±30床）＋独立行政法人が運営

- ・ 救急告示病院（救命救急センターを除く）
- ・ 精神病床を含む病院、特定の疾病に特化した病院を除く

分析 ・ 平均に比べ良い指標…修正医業収支比率、職員給与費対医業収益比率、100床当たり職員数
 ・ 平均に比べ悪い指標…経常収支比率、材料費対医業収益比率、運営費負担金対経常収益比率
 （考えられる原因：高額材料を用いた手術、高額薬剤を用いた治療等）

病院名	経常収支比率	修正医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	病床100床当たり職員数	運営費負担金対経常収益比率
栃木県 新小山市民病院	105.2	96.4	53.9	22.5	212.7	4.8
千葉県 さんむ医療センター	100.3	83.3	74.3	18.6	108.3	6.2
神奈川 足柄上病院	114.1	50.5	117.3	24.9	119.9	10.7
兵庫県 明石市立市民病院	108.6	83.7	71.3	23.8	188.7	11.7
奈良県 奈良県西和医療センター	115.0	78.3	70.5	26.4	160.7	7.7
徳島県 徳島県鳴門病院	108.5	90.1	54.9	23.9	178.2	0.0
福岡県 大牟田市立病院	103.6	88.5	59.6	21.3	158.3	8.7
福岡県 八幡病院	111.9	58.9	97.1	16.6	172.7	24.5
平均	108.4	78.7	74.9	22.3	162.4	9.5
信州医療センター	103.6	81.7	65.5	29.9	147.4	14.2

こころの医療センター駒ヶ根

条件 ・ 病床数79～179床（±50床）

- ・ 精神病床のみの病院

分析 ・ 平均に比べ良い指標…経常収支比率、修正医業収支比率、職員給与費対医業収益比率、材料費対医業収益比率、運営費負担金対経常収益比率
 ・ 平均に比べ悪い指標…100床当たり職員数
 （考えられる原因：主な看護基準、比較対象の病院が15:1か20:1、駒ヶ根は10:1）

病院名	経常収支比率	修正医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	病床100床当たり職員数	運営費負担金対経常収益比率
北海道 緑ヶ丘病院	93.5	41.8	169.2	7.7	71.4	50.2
北海道 向陽ヶ丘病院	93.3	37.2	158.6	12.6	89.5	50.6
秋田県 大曲病院	106.9	66.8	91.8	6.3	75.0	35.0
滋賀県 精神医療センター	96.5	54.7	124.8	9.2	133.3	31.9
長崎県 精神医療センター	113.1	82.2	86.0	10.0	124.5	22.0
平均	100.7	56.5	126.1	9.2	98.7	37.9
こころの医療センター駒ヶ根	107.4	64.4	108.0	8.9	121.0	33.9

阿南病院

条件 ・ 第1種不採算地区病院で、独立行政法人か都道府県が運営＋一般病床のみ＋病床数45～125床（±40床）

分析 ・ 平均に比べ良い指標…経常収支比率、職員給与費対医業収益比率、運営費負担金対経常収益比率
 ・ 平均に比べ悪い指標…修正医業収支比率、材料費対医業収益比率、100床当たり職員数

（考えられる原因：不採算地区病院であるため、事務職員が比較的多い）

病院名	経常収支比率	修正医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	病床100床当たり職員数	運営費負担金対経常収益比率
北海道 広尾町国民健康保険病院	100.1	57.9	102.8	11.4	170.8	33.0
広島県 府中北市民病院	103.7	81.8	76.2	10.7	174.7	21.1
岩手県 遠野病院	103.9	71.2	94.4	15.5	154.8	27.1
岩手県 高田病院	110.7	48.5	129.0	8.8	140.3	22.3
岩手県 山田病院	99.8	39.4	157.0	12.7	136.0	36.4
福島県 南会津病院	100.2	49.0	118.0	21.4	158.0	32.0
新潟県 津川病院	104.6	57.0	122.6	12.6	125.4	41.0
新潟県 妙高病院	101.8	58.1	121.8	12.9	144.6	41.3
平均	103.1	57.9	115.2	13.3	150.6	31.8
阿南病院	103.3	56.1	106.2	16.2	158.8	31.5

木曾病院

条件 ・不採算地区中核病院＋病床数計179床～219床（±20床）

・精神病床を含む病院を除く

分析 ・平均に比べ良い指標…100床当たり職員数

・平均に比べ悪い指標…経常収支比率、修正医業収支比率、職員給与費対医業収益比率、材料費対医業収益比率、
運営費負担金対経常収益比率

（考えられる原因：不採算地区病院であるため）

病院名	経常収支比率	修正医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	病床100床当たり職員数	運営費負担金対経常収益比率
岐阜県 下呂病院	103.6	68.0	93.7	15.5	192.3	21.4
北海道 深川市立病院	100.8	78.8	62.9	18.5	156.7	11.2
石川県 市立輪島病院	123.6	87.5	66.5	16.9	140.2	7.0
滋賀県 高島市民病院	112.2	81.2	73.2	21.3	198.1	11.2
長崎県 上五島病院	103.9	87.9	66.3	21.2	218.8	10.0
熊本県 上天草総合病院	110.6	105.1	66.7	13.8	182.6	4.6
熊本県 多良木病院	104.6	90.7	65.9	13.5	162.3	5.7
平均	109.3	88.5	66.9	17.5	176.5	8.3
木曾病院	106.3	74.4	81.6	23.0	162.5	21.5

こども病院

条件 ・病床数150～250床（±50床）

・高度で専門的な小児・周産期医療を行う病院

分析 ・平均に比べ良い指標…修正医業収支比率、職員給与費対医業収益比率、材料費対医業収益比率、

運営費負担金対経常収益比率

・平均に比べ悪い指標…経常収支比率、100床当たり職員数

病院名	経常収支比率	修正医業収支比率	職員給与費対医業収益比率	材料費対医業収益比率	病床100床当たり職員数	運営費負担金対経常収益比率
宮城県 宮城県立こども病院	100.0	64.1	77.0	28.0	229.0	29.5
福岡県 福岡市立こども病院	104.3	86.9	64.7	18.0	309.4	10.5
北海道 子ども総合医療・療育センター	100.7	58.8	112.3	23.7	190.7	42.5
群馬県 小児医療センター	95.9	66.2	85.7	25.7	292.0	23.5
千葉県 こども病院	95.1	68.8	73.4	46.7	322.0	27.2
愛知県 あいち小児保健医療総合センター	95.0	65.7	75.4	35.4	286.5	23.0
平均	98.5	68.4	81.4	29.6	271.6	26.0
こども病院	98.2	75.2	74.5	22.1	272.7	21.7